

甲府市議会だより

第47号
昭和55年11月1日
編集・発行
甲府市議会だより編集委員会
電話(35)7054 甲府市議会事務局



一般質問の状況

9月定例会

移転で論議 西下条し尿処理場

九月定例会は、九月十九日に招集され、会期を二十九日までと決め、市長から提出された消防団員等公務災害補償条例等七件、一般会計をはじめとする補正予算七件、下水道管工及労働者福祉センター（仮称）新設等の工事請負契約四件、その他二件の二十件を可決、固定資産評価審査委員会委員ならびに人権擁護委員の二議案をそれぞれ同意、推薦しました。そのほか、決議一件、意見書五件の提出を決め、さらに昭和五十四年度各会計決算の認定については、決算審査特別委員会に付託のうえ閉会中審査することとし、十一日間にわたる会期を閉会しました。

一般質問の内容

基本姿勢ただす

問 国政レベルで国民生活な運営を図りながら市民生活への圧迫が進んでいるが、活優先、市民本位の政策を市長の政治姿勢の基本は福、勇気を持って推進して行く社、教育、市民の生活環境整備等市民生活優先にあると思う。

答 国の政策いかんにかかわらず平和憲法を守り人間尊重の基本姿勢を貫く決意について伺いたい。

答 国内外の社会情勢が変動するなかで国の福祉、教育などの政策について後退が言われているが、私の基本姿勢には変わりはない。今後、本市財政の効率的

補助金の見直しを

問 補助金の支出は総花的な感があり、見直しが必要がある。

答 ① 支出にあたって、特定の住民、団体に対して調整はどうか。② 補助金の最高額、最低額を示せ。③ 補助金の交付によりその団体に市の責任を転化するのではないか。④ 補助金の交付対象は事業であり、その事業が客観的にみて公益上必要な事業でなければならない。特定の住民、団体に譲渡を招くような支出はない。

消防本部の移転を検討

問 非常備消防に対する消防課と、消防本部との調整はどうなっているか。また、庁舎も老朽化し、非常に危険と思われる。時に消防車も増加している。今日、消防本部を移転する考えはないか。

答 非常備消防事務は、市長の固有事務であるので、消防課の所管事務として、従来から実際には消防本部が所管している。このことは、広域行政事務組合発足の際、この事務が、市長と組合管理者が責任を分かち合い、消防課に引き継ぎ同様の扱いをしている。

処理場の移転は可能か

問 西下条町のし尿処理場の移転計画の現状について伺いたい。

答 撤去期限は本年四月末である。約束手形に撤去することは困難である。覚悟の履行については、今しばらく待つてくれるようお願いする。

情報公開制度の確立を望む

問 情報公開制度について、全国自治体の四割が導入しているのと同じように、本市ではどうなっているか。

答 民主政治の確立のため、市民の知る権利を保障し、行政の透明性を高める観点から、本市も情報公開制度の導入を推進し、真に市民のための市政を執行するという姿勢で今日まで来た。

超過負担の現状を示せ

問 地方財政の現状はきびしい。最近、超過負担が顕著化も考慮し、耐震性、という姿勢で今日まで来た。

決算審査特別委員会を設置

九月定例会に、昭和五十四年度甲府市各会計別決算は四企業会計決算の認定について五件が提出されました。議会は、九月二十九日の本会議で、これを審査するための特別委員会を設置し、委員十六名を次のとおり決め、閉会中総務課として、閉会中委員会を開き、十月二日定例会で報告する予定です。

委員長 伊藤 常八
副委員長 中込 孝文

委員 上田 英文
原田 正八郎
福島 勇
樋口 精一
岡 伸
小林 康作
早川 光園
山中 繁芳
小沢 政秀
富永 政男
堀口 菊雄
長瀬 正左衛門
白井 成夫
武川 和好

固定資産評価審査委員選任に同意

十月十三日をもって任期が満了する固定資産評価審査委員会委員有賀久次氏の再任について、市長から議会の同意を求められたのに対し、全会一致で同意することに決まりました。

人権擁護委員候補者を推薦
五月三十一日をもって辞任した大塚国夫氏の後任として、荻野真雄氏を人権擁護委員候補者に推薦することについて、市長から議会の意見求められたのに対し、全員異議なく推薦を決めました。

昭和五十五年九月定例会質問要旨

氏名	党派	質問の要旨
森沢 茂	明政クラブ	財政状況について 自主防災と消防団員の優遇について
秋山慎次郎	公正クラブ	消防行政について 地震対策について
武川 和好	日本共産党	同和行政について ぶどうのウィルス対策について
市村 輝男	政和会	し尿処理場について 国民体育大会について
福島 勇	政和会	水道事業の今後について 動物園移転構想について
岡 伸	日本社会党	教育行政のキャップ対策、スポンサー制度について 農業行政（畜産対策、農業後継者対策）について
堀内 光雄	公明党	補助金等の問題について 刑務所跡地整備と譲渡について
山中 繁芳	政友会	情報公開制度の確立について 火葬場の移転について
富永 政男	新政クラブ	経営論議の市政の推進について 高齢化社会への移行と対応策について

(順序は質問順)

